

# 草間市民センターだより

## 筆文字教室

10月11日(火)、草間公民館が主催する「筆文字教室」を開催したところ、管内から10名の参加がありました。講師に、哲西町在住の矢田貝利治さんを招き、それぞれに違った自分自身にしか書けない筆文字を楽しみました。矢田貝さんから、「自分の今書いている文字を大切にしながら、できる範囲で自分ささらけ出すこと」「学校の授業のようにみんなが同じ文字を書く必要はなく、世界に一つだけの文字を、自由に楽しんで書くこと」を心がけてくださいとアドバイスがありました。

参加者は、それぞれの違いを認め合いながら、満足感あふれる楽しい時を過ごしました。それぞれ自由で異なった作品は、どれも輝いていました。



## 親子パン作り教室

10月22日(土)、草間公民館主催の「親子パン作り教室」を開催したところ、4組10名の参加がありました。講師に野田博美さん(新見市在住・手作り幸房 Ronri パン経営)をお招きし、1人3種類のパン作りに挑戦しました。最初に小麦粉と水、途中からバターを足してパン生地を作りました。発酵させた後、3等分して「ウインナー」「チョコ」「塩バター」を入れ、3種類のパン生地に仕上げました。パンが焼き上がるまで、梶上守さん(草間在住)を講師に「ストローとんぼ」等を作って遊びました。参加者は、パン作りと昔遊びで、とても楽しい一時を過ごしました。



## 土橋地区民運動会開催される

10月16日(日)、土橋交流センターにおいて、土橋みらいの会(田井義明会長)ふれあい部会(西本千三部長)主催の「第49回土橋地区民ふれあい運動会」が開催されました。この日は、秋晴れの好天に恵まれ、地区民約100名が参加し、各種目に熱戦を繰り広げ、心地よい汗を流しました。草間台保育所(藤野晃美所長)園児9名のかわい演技から、高齢者の巧みな技に大きな拍手と歓声があがっていました。また、自主防災組織の取り組みで、消火活動を取り入れた種目もありました。熱戦の結果、白組(氏名戸・田屋・上組・土中・下組)が第43回大会以来6年振りの優勝を果たしました。

49年前の土橋小学校の統廃合を機に始まった運動会は、世代を超えて引き継がれ、来年度はいよいよ第50回記念大会を迎えることとなります。



## 草間地区自主防災会が防災講演会開催

10月16日(日)、旧草間中学校体育館で、草間地区自主防災会(草間カルスト里山の会・堀江利明会長)は、初めての取り組みとして防災講演会を開催しました。講師に、山陽放送の報道部長で、気象予報士の高畑誠さんを迎え、「天気予報を勉強し、災害から身を守ろう!」と題して講演をいただきました。地域住民約60名が熱心に聴講しました。

高畑さんは、これまで「笑味ちゃん天気予報」の取材で度々草間を訪れており、この地域のことをよくご存じの方です。この日は、気象用語の説



明や、天気予報の発表時刻などを分かりやすく解説していただきました。また、先月の台風14号の例で、「最接近」という言葉にだまされるな!として、「最接近」の前後にも激しい暴風雨があることを強調されました。このように天気予報に興味や関心を持つことが、防災意識が生まれ・育つことに繋がる第一歩となることを学びました。

## 足見サテライト・デイ

10月25日(火)、足見ふれあいセンターで、「足見サテライト・デイ」が開催され、生き活き教室に参加している15名が参加されました。新見公立大学の木下香織教授と看護学科の学生8名を講師に、「転倒の予防」をテーマに学生からの講話や会話で楽しく学ぶことができました。特に長寿のためには、「食べて動いて育てよう筋肉!」を基本に、手軽にできる運動の継続と、五大栄養素をバランス良く摂取する食事をするのが大切と学びました。また健康体操では、氷川きよしの「きよしのズンドコ節」の曲に合わせて体操を行ったり、学生さんを含めたゲームで楽しくふれ合い、参加された皆さんは共に笑顔で有意義な時間を共有しました。

